

クリスマスおめでとうございます。

キリスト降誕の年を西暦元年とし今年は2017年、にじ組クリスマス礼拝に始まり、讚美礼拝や土曜日の親子礼拝をご一緒にお祝い出来ることを嬉しく思い、心から感謝申し上げます。また、アドベント礼拝や父母の讚美歌練習ご参加、ご指導をありがとうございました。

初めてキリスト教のクリスマス(それ以外のクリスマスがあるはずないのですが・・・)に触れられる新入園の皆様、子ども達が伝えてくれた真のクリスマスが心に宿されたことを願っています。

イエス・キリストの降誕は神様の計画として成就されました。しかしそれは人々が想像していたような形ではありませんでした。無力な乳飲み子として、権威や権力のもとではなく、人が宿するはずもない馬小屋の飼い葉桶に起こったのです。(実はこのことも聖書には預言されているのですが。)マリアやヨセフ、羊飼いのように小さな存在として生きる者や、苦しむ者をはじめ、全ての人の救い主となるためのご計画だったのです。そしてマリア、ヨセフのように慄きながらもこの先のことを全てお委ねし、あがめ、祈る人々に神様は宿ってくださるのです。・・・愛と平和の神様が皆様と共に在られますように・・・

さて、神様からの最大の贈り物であるイエス様を頂いた喜びと感謝を、身近な方に伝えるため、また贈る喜びを知るため、子ども達は各々の持てる力を込めてプレゼントを作り、思いを温めてきました。クリスマス、お正月、お誕生日など日頃プレゼントされる機会が多い子ども達が、大好きな方に喜んでいただける幸せを経験できる時になりますように。

プレゼントを受け取られた時には、子ども達のひたむきな思いに応え、感謝と喜びの言葉、気持ちをプレゼントしてくださいね。

この時期、各教会ではクリスマス礼拝やお祝いの会を行います。この機会に是非お近くやお友達の通う教会をお訪ね下さい。

2学期を皆様と歩ませていただいたこと、お支えいただいたことに心からお礼を申し上げます。またこの度お引越しされるお友達の新しい地での歩みを、神様が守り祝福されますように。

皆様の年末年始が神様の祝福に満たされた温かな時間となりますようお祈りいたします。

# 年長

年長さんからのプレゼントは、『コリントゲーム』です。

今回、子ども達には1から作り上げる経験と木工にチャレンジして欲しいと思いました。そこで、一番初めにした事はゲームの設計です。子ども達はコリントゲームがどんな物かを知ったうえで、板のどこに幾つのポケットを作ろうか、ビー玉が入りやすいところをどの辺りに作ったら良いか、逆に入りにくくするにはどうしたら良いか・・・より面白くなるように色々考えて設計していました。またポケットには高得点のところにニッコリ顔やハート、星、花を描いたり、点数の低いところに怒り顔、泣き顔、✖を描いたりと点数だけでなく、絵で表現している物もあり、子ども達のアイデアが詰まっていました。

次にした事は、その設計図をもとに板に数字や文字、絵を書き込んでいくことです。思った以上に設計図に忠実な仕上がりに驚いています。更にポケット以外のところには、子ども達がそれぞれに好きな絵を描いていきました。「クリスマスプレゼントだからツリーやリースを描こうかな」「これは虫コリントゲームにしよう」「鮫に食べられてるゲームだよ」etc. 思い思いの絵が描かれています。

さて、いよいよ釘打ちです。

点数や当たり、はずれと書いたところに、釘でポケットを作りました。一つのポケットに釘を5本ほど打ち、どの子もなんと全部で15本から20本ぐらい打ちました！1本目の釘に印をつけ、印を目安に打っていき、印以上に打つと釘が出てしまい、逆に短すぎると釘がとれてしまいます。2本目からは1本目と同じ高さになるように打っていきました。釘を横から覗き込みながら、「これで大丈夫かなあ」「あっ、打ちすぎちゃった・・・」と、一本一本確認しながら行いました。トントンコーナーで経験している子は、慣れた手つきで真っすぐ打っていましたが、今まであまり経験してこなかった子は、釘が曲がってしまったり、手を打ってしまったりと苦戦しながらも、みんな最後まで集中して作ることができました。

年長さんが心と力を込めて作った“コリントゲーム”を、親子・家族みんなで楽しんでもらえたらと思います。もしかしたら、遊んでいる途中に、釘がとれてしまったり、ビー玉が入らない?! ポケットもあるかもしれませんが(笑)、家族団樂の温かい時間を過ごしていただきたいと思います。

そして遊び込んでいながら、親子でポケットを追加したり、点数を増やしたりしながら、より楽しい“コリントゲーム”に変えていってもらい、未長く楽しんでもらえたらと思います。



(きょう & Akiko)

# なんちゅうあつまり

年中さんからのプレゼントは……

## 何でもスタンド & クリスマスカード

スマホや本を立てねじ

### 何でもスタンド

#### CHECK!! やすりがけ

材料となる木の数が増えれば、やすりを掛ける部分も増えます。けれど子どもたちは手慣れた様子で「喜んでくれるかな？」とおしゃべりを楽しみながらあっという間に掛けてしまいました。

#### CHECK!! 釘打ち

「釘打ち実は初めてなの……」という子どもたちもいる中、今回は4本の釘打ちに挑戦☆ トンカチを握ることや釘を持って打つことに「指を叩いちゃったらどうしよう……」とドキドキしていた子も、一本釘を打つたびにどんどんコツを掴んでいく姿がありました。子どもたちの中にはトンカチの平たい側と丸い側を使い分けようとする姿も。釘打ちの跡からも、子どもたちの成長を感じていただけたら嬉しいです。

#### CHECK!! かざりつけ

子どもたちとお散歩に行き行って拾ったドングリや、園庭で拾った柿の種を飾りました。細いドングリや薄い柿の種を立てて飾ろうとして、悪戦苦闘しながらも集中している姿が印象的でした。

(ゆか)

今年のカードは、【モザイクアート】で作りました。モザイクとは、小片を寄せ合わせ埋め込んで、絵や模様を表す装飾美術の技法です。2学期になり様々な絵画技法に取り組んでいますが、今回この方法は2回目。1回目は既にお披露目しましたが、覚えていますか？そう！運動会の看板です！その時は、大きなちぎり紙を使い、貼り合わせて一人一文字作りました。

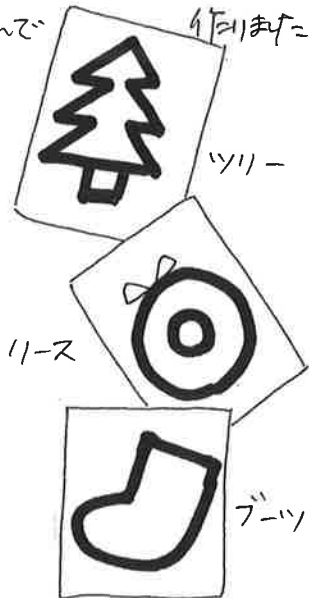
今回、その経験を生かしてのカード作り。今度は、小さなちぎり紙を大きな絵に貼っていくのです。とても根気のいる作業、地道な作業、集中力も必要です。みんな集中して、『シーン』と静まり返る部屋の中、黙々と貼っている子ども達の姿に成長を感じました。カードをご覧になって、どれほど時間を掛けて丁寧に取り組んだかを想像し、どうぞ沢山褒めてあげてくださいね。

◀cliba▶

3つの絵から好きなものも

選んで

1作1枚に



# 年少さんからのプレゼントは キーホルダーです！！



神様が私たちにくださった最高のプレゼントは、イエス様。という聖話の後、このような質問をしてみました。「みんながプレゼントを渡したいと思う大切な人は誰かな？」

すると、「おかあさん！」「おとうさん！！」「おじいちゃんおばあちゃん」など身近な人たちの名前がすぐに出てきました。大切な人たちの顔を思い浮かべながら、プレゼントを作りました！

初めにサインペンでカードを作りました。絵の表現力が増えるとよいと思い、保育者が○△□を使った絵を例に挙げ、挑戦してみました。「△をつなげるとツリーができるよ。○を2つ描いたら？」◎「雪だるまー！！！」

どこに描かれているか、ぜひ探してみてくださいね♡



粘土が大好きな年少さんは、材料の紙粘土をみて大喜び！そして、もう一つの材料の木の枝を見て、◎「お散歩で拾ったやつ？」

そうです！今回のプレゼントには子ども達がお散歩で拾った自然物が使われているのです。

まず初めに小さな団子を作り、枝の先につけました。繰り返し作っているのので、年少さんは団子作りが上手です。その次に、土台を丸め枝を挿しました。色々な形の枝の中から自分で選び飾っています。太い枝を選んだ子もいれば、たくさん枝分かれしている物を選んだ子もいました。

ツネ  
ツネ



◎ ちいさい団子

そして最後は飾り付けです。ポンドでまつぼっくりや、どんぐり、ビーズをつけていきました。すぐにはくっついてくれない飾りに◎「とれちゃうー」と苦戦しながらも、頑張りました！「10秒くらい支えているとくっつくよ」

◎「1～2～3～…10あっ！ほんとにくっついた！！！」

どんぐりを付ける向きにこだわったり、ビーズの色を統一したりと、それぞれに思いを持って飾り付けをしていました。

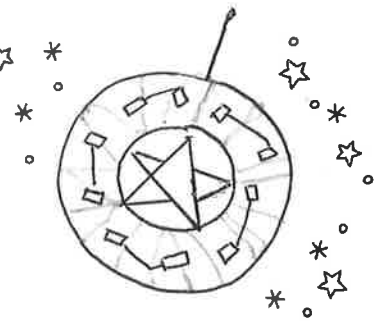
世界に一つしかない、手作りプレゼント！おうちに飾って使ってくださいね！！

※重い物はバランスを崩してしまうので、軽いカギやアクセサリ等を掛けてみて下さい。

(まお♡)

☆ \* 。 ☆ 。 \* ☆ \* 。 \* ☆ 。 \* ☆ 。 \* ☆ \* 。 ☆ \*

にじぐみさんからのプレゼントは…  
星のオーナメントと  
雪だるまのクリスマスカードです！



クリスマスは神様がわたしたちにイエス様を贈ってくださったうれしい日！  
子どもたちの大好きなおうちの方に心のこもったプレゼントをすることで、クリスマス  
のうれしい気持ちをおうちの皆さんで分かち合えていただけたらと思います。

母の日や父の日にお父さんやお母さんのことを思ってプレゼントを作った子はその  
経験を思い出しながら、また初めてプレゼントを作る子はワクワクしながら、お父さん  
お母さん、兄弟姉妹、おじいちゃん、おばあちゃんを思って一生懸命取り組んでいまし  
た。

上手に三角を折ることが出来るようになったにじぐみさん。プレゼントということで  
更にゆっくり丁寧に三枚折りました。それを組み合わせて星型にして、リースの真ん中  
に飾ります。その土台となるリース作りが大変でした！紙皿にちぎった折り紙を貼って  
いくのですが、丁寧に均等な大きさにちぎって、貼っていく子。大胆な大きさにダイナ  
ミックに貼っていく子。細かくちぎって貼るのが大変だった子。どの子も途中で「疲れ  
たー」「もうおしまい！」などと言っていました。が、「あともう一枚、お父さんの分貼ろ  
うか」「お姉ちゃんのは？」などと声をかけると、もうひと頑張り出来るのでした。

おうちの方から見えないところでパワーをいただきました

ストローに毛糸を通した飾りも素敵に仕上がりました。世界でたった一つのオーナ  
メントです。お部屋に飾ってくださいね。



雪だるまのカードでは初めて白のクレパスを使いました。

「白は見えないよ」と声が上がりましたが、紺色の画用紙には  
白がくっきりと映えます。これにはみんなも大喜びでグルグルと  
雪だるまを描くことが出来ました。どの雪だるまもとっても可愛い表情です。

「プレゼントはおうちの人にはびっくりさせたいから秘密にしておこうね」というと  
「うん、わかった！」「内緒だねー」と言っていたのですが、次の日「ママに言っちゃっ  
たー」とにこにこ教えてくれた子もいました。きっとプレゼントを作ったことが嬉し  
くて誇らしくもあったのでしょうね。その笑顔に心がほっこり温かくなりました。

